

りしり



1月3日 利尻町成人式開催!

もくじ

- 後期高齢者医療制度のお知らせ ..... 2~3
- 議会報告 ..... 4~6
- 街をひと歩き ..... 6
- 春に花咲く健康教室 ..... 7
- 日常生活圏域ニーズ調査結果報告 (シリーズ①) ..... 8~9
- 博物館発利尻情報  
屋根からの『雪や氷』は、だいじょうぶ? ..... 10
- わが家の愛とる  
北海道稚内保健所から ..... 11
- りしりの博物誌 ..... 12
- 消防だより ..... 13
- ひいふる・まちの人口  
津波警報が変わります ..... 14

No.454

2  
2013

# 後期高齢者医療制度のお知らせ

- 高額な外来診療を受ける方へのお知らせ
- 臓器提供に関する意志表示について
- 高額介護合算療養費について
- ジェネリック医薬品の利用について

## 高額な外来治療を受ける方へ

平成24年4月1日から外来診療における高額療養費の取扱いが変更となり、「限度額認定証（限度額適用・標準負担額認定証）」などを提示することで、外来診療でも窓口で一定額以上支払う必要がなくなりました。（同一医療機関で外来診療を受けた場合に限りです）

### ～必要な手続き～

#### ①非課税世帯等の方の場合

必要な事前手続き	病院や薬局で提示するもの
「減額認定証をお持ちでない方」は、市町村窓口で交付申請が必要です	「保険証」と「減額認定証」を提示してください

#### ②非課税世帯等ではない方の場合

必要な事前手続き	病院や薬局で提示するもの
事前手続きはありません	「保険証」を提示してください

## 臓器提供に関する意思表示について

臓器提供は、病気や事故で臓器が機能しなくなった人に、他の人の健康な臓器を移植して機能を回復される医療です。

臓器移植に関する法律の改正により、高齢の方でも病気の方でも、保険証に臓器提供の意思表示を行うことができるようになりました。

臓器提供に関するご質問・お問い合わせ (社)日本臓器移植ネットワーク まで

【電話】 0120-78-1069      【携帯から】 03-3502-2071

【ホームページ】 <http://www.jotnw.or.jp>

## 高額介護合算療養費について

「高額介護合算療養費」とは、医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、「病気にかかったとき」と「介護サービスを利用したとき」の1年分の自己負担額の合計が表の基準額（限度額）を超えた場合は、超えた額が「高額介護合算療養費」として支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要です。

※以下の場合には支給の対象になりません。

- ・後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合
- ・支給額が500円未満の場合

### 自己負担限度額表 《1年分の自己負担額の計算期間 8月1日～翌7月31日》

負担割合	区 分	自己負担限度額の合計	
3 割	現役並み所得	67万円	
1 割	一 般	56万円	
	住 民 税 非課税世帯	区分Ⅰ(※1)	31万円
		区分Ⅱ(※1)	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税の場合

※2 世帯全員が住民税非課税の場合であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方。



## ジェネリック医薬品の利用について

### 効き目・安全性・価格について

ジェネリック医薬品は、新薬（先発医薬品）と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たしているながら、新薬より3割、中には5割以上安くなるものもあります。

ジェネリック医薬品（後発医薬品）の処方をご希望される方は、医師や薬剤師にその旨を伝えるか、医療機関や薬局の受付窓口に「希望カード」を提示することによりお願いすることができます。

※ご希望の際は、必ず主治医や薬剤師に相談しましょう。

※「希望カード」が必要な方は利尻町役場保健福祉課保健係までお問い合わせください。

お問い合わせ先

**北海道後期高齢者医療広域連合**

〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階  
TEL 011-290-5601

各種申請・手続きは

**利尻町役場保健福祉課保健係**

TEL 0163-84-2345  
IP告知端末 84-0117

# 議 会 報 告

## 平成24年 第4回町議会定例会

第4回町議会定例会は12月13日招集され、条例案、補正予算案等を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。主なものは次のとおりです。

### 〔条例改正〕

◆利尻町職員の旅費支給条例の一部を改正する条例案

○本案は北海道市町村職員共済組合の宿泊施設利用助成の取扱いに關し、適正化を図ることから、宿泊料の実費支給等が検討されたところ、管内町村の状況を参考にし、再度検討した結果、宿泊料は従前どおりの定額支給とし、島外の宿泊料は現行から1千円引き下げた1泊9千円とし、島内の宿泊料についても現行から1千円引下げした1泊7千5百円にしようとするものです。

◆利尻町基金条例の一部を改正する条例案

○学校教育施設整備基金の設置について、去る10月31日付で文部科学大臣より旧新湊小学校体育館に関する公立学校施設整備費補助金等に関する財産処分が承認され、承認にあたり付された条件として国に納付する補助金相当額を学校の施設整備に要する費用に充てる目的の基金を積み立てることとされたため、当該目的基金の設置を行おうとするものです。

## 〔各会計補正予算〕

※△は減額です。

	補 正 額 (増減)	予 算 総 額
一般会計補正予算 (第4号)	9,446万2,000円	31億5,498万3,000円
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第2号)	840万4,000円	3億6,550万0,000円
後期高齢者医療 特別会計予算補正 (第1号)	211万8,000円	4,187万5,000円
介護保険 特別会計補正予算 (第2号)	52万3,000円	2億7,129万4,000円
簡易水道 特別会計補正予算 (第1号)	117万8,000円	4億6,677万7,000円
下水道事業 特別会計補正予算 (第1号)	985万1,000円	1億6,592万9,000円
漁業集落排水施設事業 特別会計補正予算 (第1号)	△ 477万1,000円	4,852万9,000円
特別養護老人ホーム 特別会計補正予算 (第1号)	△ 289万5,000円	1億9,988万8,000円
碎石事業会計 補正予算 (第2号)	57万0,000円	2億8,495万4,000円

# 一般質問



**Q** 利尻島国保中央病院に、機能回復のためのリハビリ施設等を併設する考えはないのか。

**A** リハビリテーション科は以前より標榜しており、現在、病院側の理解も得られ、リハビリスタッフを募集しております。

**松村議員** 利尻島国保中央病院に、機能回復のための、リハビリ施設等を併設する考えはないのか、町長にお尋ね致します。

の関係は既存の病室を利用してできる部分もあるので、現在内部で色々と協議しております。また保健福祉課保健指導係では、札幌のクラーク病院から年に3回ほど作業療法士の派遣をして頂いて、町内10名弱の方に

**田島町長** 現在、利尻島国保中央病院の診療科目の中にはリハビリテーション科を標榜しておりますので、リハビリを実施するとすれば、対応できるという事になります。問題はリハビリスタッフ確保の問題と医局との協議に思っております。特に理学療法士や作業療法士の確保が重要になってきます。現在の高遠院長とは、リハビリの件に関して理解を頂いてお

りますので、内部でも協議をしながら、現在リハビリスタッフについては、募集中という事で進めております。リハビリ施設



**Q** 高齢者の冬期対策として友愛や希望の増築あるいは、入所条件を緩和し対応する考えはないのか。また民間が対応する場合同経費を支援する考えはないのか。

**A** 既存施設の増築は厳しいが、民間で冬期間の受け入れをしてくれるところがあれば、町としての支援を検討していきたい。

**谷議員** 最近、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦の方から、冬期間の除雪対策などが大変つらくなって来ている事から、冬期間だけでも友愛や希望の様な所に入れられないのかと相談を受けている事が多くなりました。

現在は、友愛や希望も満室の状態である事や、施設の入所条件から短期での入所は出来ないことから、次の点についてお伺いいたします。

- ① 現在ある各施設の増設をし、条件も緩和しながらこれらの要望に対応する考えはないか。
- ② 民間で対応するとした場合、入所経費等について町からの支援は可能か。

**田島町長** ①については、友愛は、用地の問題もありますが、埋立や土地の関係で増築したとして

も、4人〜5人の増員が限度とを考えています。

希望については、鉄筋コンクリート構造で増設するのは無理だと考えております。希望や友愛を建設した当時は、高齢者共同施設を建設するための財源を国の補助制度を利用して建設してきましたが、現在は制度が廃止されております。しかし、実際にこのような施設に冬期間だけ入居したい方がいるとすれば、

**谷議員** 現在所有している町の公用車について、町では最近、環境保護などの観点から試験的

## 2 問目

**Q** 公用車を燃費の良いハイブリット車や軽のエコカーに転換する考えはないのか。

**A** ハイブリット車への転換は過渡期と考えているが、平成20年度より公用車の入替は、現場で使用する特殊車両を除き軽自動車に転換している。

に電気自動車の導入を図ったと聞いておりますが、関連して、次の点についてお伺い致します。

何らかの形で検討しなくてはならない重要な福祉課題だと捉えています。このような問題がある中、理解が得られるかはわかりませんが、町内の旅館・民宿・元旅館であった施設等を利用して冬期間だけ入所して頂くという方法が受け入れれば最善の方法ではないのかと考えます。

②については、現在、希望や友愛の入居者が居住費・暖房料・給食費・電気料等で合わせて1ヶ月約4万6500円を個人で負担して頂いていますが、都市部にある民間の高齢者共同施設だと1ヶ月約11万円の個人負担となる様です。この差額に対する町の支援ですが、実際に民間が冬期間の高齢者共同施設を運営してくれるとすれば、町として早い段階で支援を検討していきたいと思えます。

①電気自動車では冬期間の走行に不安があると聞きますが、最近の主流であるハイブリット車への転換は考えられないか。

②最近では燃費の良い軽のエコカーが出てきている事から、建設現場等で使用する特殊車両を除き、軽自動車に転換する考えはないか。

以上の2点について、町長の見解をお尋ねいたします。

**田島町長** ①については、本年10月に軽ワゴンタイプの電気自動車1台を国の交付金を利用して、4年のリース契約で導入しました。確かに冬期間における走行距離面での不安はありますが、災害時等には、この電気自動車から、一般家庭で約1日分の電気を供給できる等の防災対策の面も考慮して試験的に導入したところであります。また、ハイブリット車については、エンジンと蓄電池の両方を使用するところから、走行距離面での不安はないと考えますが、現在の状況を考えると、ハイブリット車や電気自動車の進歩はまだ発展段階と考えており、このような面を考えると過渡期ではないの

町政の主人公は  
町民の皆さんです!

**議会を  
傍聴しましょう**

定例町議会は年4回  
(3・6・9・12月)に開かれます。



当町で試験的に導入した  
電気自動車

かと考えています。

②については、現在、当町では7台の軽自動車を導入しており、平成20年度から建設現場等で使用する特殊車両を除き、日常業務で使用する公用車については、燃費の良い軽自動車を導入しているのが実情であります。

まちの話題にズームイン!

**街をひと歩き**

**平成25年 利尻町 成人式** 【1月3日】



運動教室を開催しました

# 春に花咲く健康教室

保健福祉課保健指導係

昨年度に引き続き、今年も『春に花咲く健康教室』を開催しています。

今年度は全4回シリーズで、第1回目は、札幌から健康保養ネットワークのフィットネスアドバイザー武田美智代さんをお招きし、『身体を動かすことで自分が変わる!』と題しての講義と約1時間有酸素運動を行いました。冬場に不足しがちな運動を意識して行う方法を教えていただき、終了後には、参加者の皆さんの顔にも汗がにじみ、とてもさわやかな表情になりました。

この後第2回目は『バランス食についての試食』とノルディックウォーキングの講義、第3回目は『ノルディックウォーキングの体験』、第4回目は『効果の見かた』の講義と有酸素運動となっています。

今回の教室は、これから10年、20年先を見据えて今から健康的な身体を作っていただきたいとの思いから50代の方に個別通知をさせていただきました。このような機会から運動習慣、適切な食生活の定着のきっかけとなれば幸いです。若いうちから身体の手入れをすることが将来の介護予防につながります。

また、夏にも健康教室の企画を考えておりますので、ぜひ多くの皆さんの参加をお待ちしています。



# 平成23年度実施

# 日常生活圏域ニーズ調査結果報告

シリーズ

1

平成23年度日常生活圏域ニーズ調査と題して、町内にお住まいの65歳以上の方を対象にアンケート調査を実施しました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

調査の結果は、町内の高齢者の方々のさまざまな状況が見えてくる大変貴重なものとなりました。町民の皆様にも調査結果と、そこから見えるこれからの生活のポイントを全4回シリーズでお知らせしたいと思います。ぜひ、5年先、10年先に備えた身体づくり、健康づくり、将来への準備を考えるきっかけとしていただけたらと思います。

## 1. 調査の目的

高齢者の日頃の生活の様子や健康状態、住環境、今後の暮らしや住まい、利尻町の高齢者福祉施策等、また、これに加えて、要介護・要支援認定者に対しては、介護サービスの利用、主な介護者の状況等について把握することを目的として実施しました。

## 2. 調査対象者

65歳～69歳	161
70歳～74歳	169
75歳～79歳	206
80歳～84歳	177
85歳以上	130
合計	843



## 3. 回収率

回収率は、調査対象者の91.7%となりました。

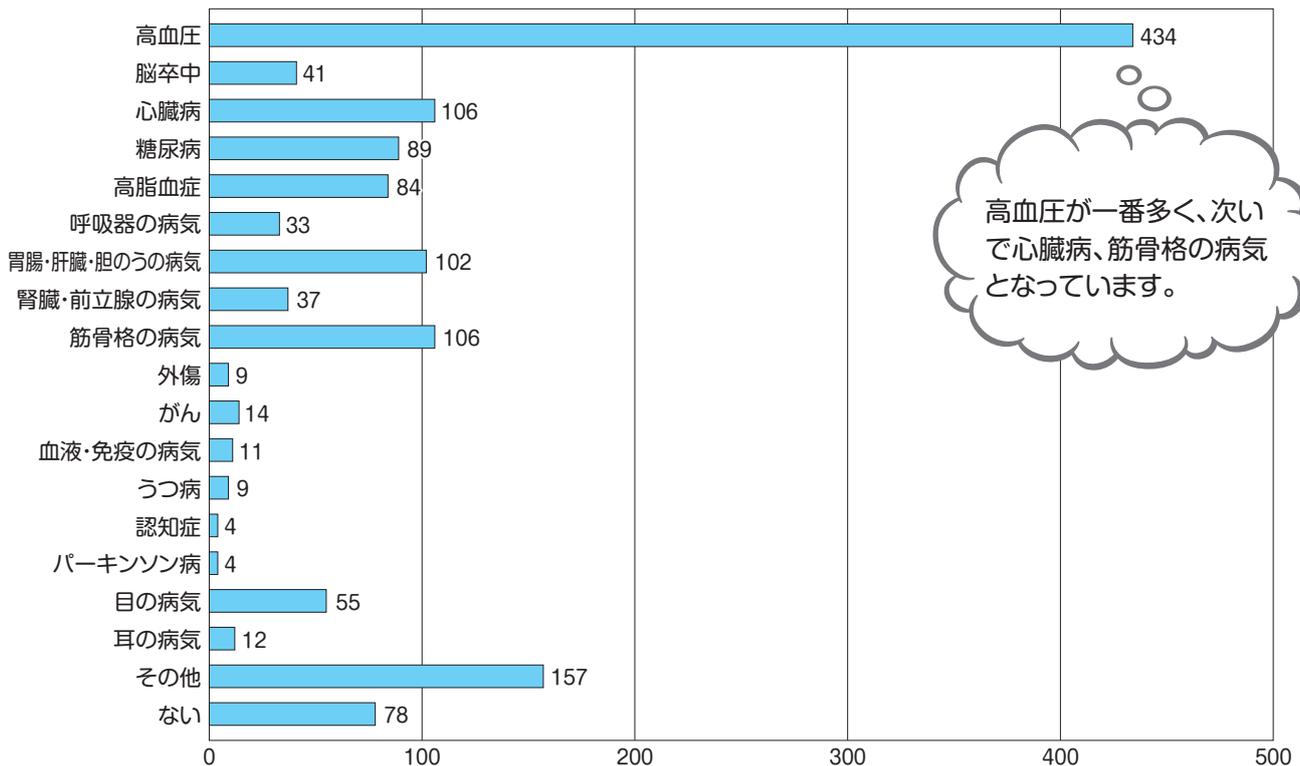
### ～アンケート結果から～

Q. 将来島で生活していく上で不安に思うことはどんなことですか。



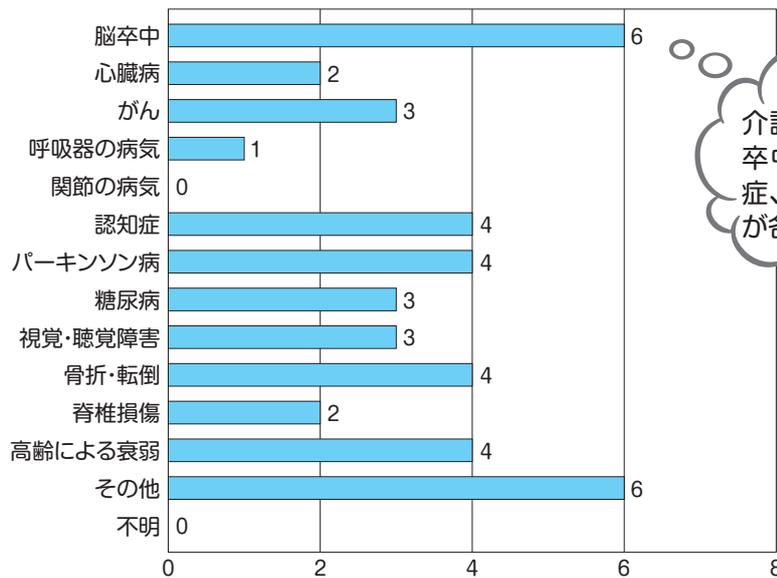
多くの方が将来の不安として、「寝たきりになったとき」と答えています。

**Q. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(複数回答)**



高血圧が一番多く、次いで心臓病、筋骨格の病気となっています。

**Q. (介護が必要な方のみ) 介護が必要になった主な原因は何ですか。**



介護が必要な原因は、脳卒中が6名、次いで認知症、パーキンソン病、骨折が各4名となっています。



これらの結果から、将来の生活への不安を抱えていることがわかりました。それは、お金のことよりも何よりも身体の事が1番の不安だったのです。でも、もう一度よく上の表をご覧ください。介護が必要になる原因は脳卒中や認知症、骨折などであることから、普段意識して生活することで予防できる可能性があります！予防対策として①脳卒中の原因となる高血圧や糖尿病、脂質異常症を改善すること、②転んで骨折することがないように身体づくりをすること、③認知症を予防するために人とのかかわりを多く持ち、役割を持つことなど今からできることがたくさんありそうです。5年先、10年先にも変わらず元気な心と身体でいられるようなお手伝いができたらと思います。「今から何とかしたい！」という方、ぜひ保健師、管理栄養士にお声をかけてください！(次回は運動機能の状況についてお知らせする予定です)

**お問い合わせ先：保健指導係・地域包括支援センター**

# ●博物館発行情報●

## ●作詞家の道を決めたのは『君恋し』の合唱

北海道新聞（昭和三十九年四月七〜九日）から時雨音羽の生涯を引き続き探ってみた。

時雨音羽が作詞家の道を決めたのは大正一四年『キング』九月号の「出船の港」、翌一五年の『キング』正月号に「銚をおさめて」を掲載し、中山晋平作曲、テナー歌手の藤原義江が歌って大流行したことによるものと思っていた。

そうした中、中山晋平から「こんどビクターという

レコード会社が発足するが、僕と一緒に入らないか」と誘われた。入るべきか迷って「大蔵省の上役石渡荘太郎さんに相談したら、引きとめていわく「レコードなんて落とせば割れる。そんなところに入ってもしょうがない」と言われた。しかし、「脚本にも強くひかれていた」時雨音羽は歌舞伎の市川猿之助らの脚本募集に応募。「最初の悪魔」が一等当選。

さらに文藝春秋の脚本募



作詞家として出発の頃の時雨

集に「樹下の一夜」が入選したことにより、「作詞者、脚本家、官吏の道のどれを選ぶかという、別れ道に立たされた」。作詞、脚本で名前が広まったことで大蔵省に居づらくなったことを感じた時雨音羽は昭和三年に大蔵省を辞めてビクターに入社。

ビクターに入社してから第一作「君恋し」を作詞した。翌四年に「君恋し」作曲家佐々紅華と中山晋平とで京都・大阪を旅した。そのときに、京都嵐山の保津川を四隻の船に乗っていた中学生が「君恋し」を「心から楽しそうに歌うその声」が、「私にぐっとせまって」きたので、ビクターに入社しても脚本家になりたいという「あやふやな気持ち」がこの時の「君恋し」の合唱を聞いたとたん、はつきりと定まった。歌はこんなにも多くの人に喜んでもらえるのだ。この道に生きよう」と「君恋し」は作詞家の道を決定づけたと記している。

# 屋根からの『雪や氷』は、だいじょうぶ？

## ～ 事故防止のお願い ～

### 雪止めをつけましょう

屋根の雪が道路に落ちるような建物には、丈夫なすべり止めをつけるようにしてください。

### 点検は早めに

雪が多くなる前にすべり止めの点検をおこない、早めに修繕するようにしてください。

### 雪やつらは早めに取り除きましょう

屋根の雪、氷、つらは気温の上昇や雨が降ったときに落ちやすくなっています。歩行者や子供がいらないか十分確認して、早めに取り除いてください。



### 雪が落ちたらすぐ処理を

屋根から雪が落ちたときは、事故がないか確かめるとともに、通行の支障にならないよう処理してください。

### 道路への雪出しはしないで

道路に雪を出すと歩行者や通行車両の迷惑となりますので、雪は出さないようにしてください。

### あたたかい日は注意しましょう

屋根の軒下の通行はできるだけ避け、通行するときは十分注意してください。小さなお子さんは、歩道で遊ばないようにしてください。

### 看板等に付着した雪や氷も危険です

ビルの壁、窓枠、突出看板等からの落氷雪は少量でも危険です。付着した雪や氷を取り除くようにしてください。

# わが家の愛どる

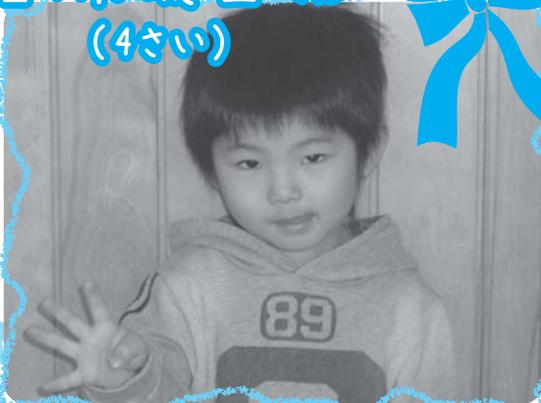


あい

りしりんが  
わが家の愛どるを  
紹介するよ♪

今回は、2人のお友達を紹介するよ!

佐々木 琉生 くん  
(4さい)



父：真聖／母：朝加

【お母さんから】

歌が大好きで笑顔がとっても素敵なるい。  
お友達を大切に、これからも持ち前の明るさで  
みんなを笑顔にしてあげてね。

飯田 冴 ちゃん  
(4さい)



父：直輝／母：希

【お母さんから】

冴の笑顔にパパとママはいつも元気をもらっています。  
これからも笑顔の似合う素敵な人へ成長することを  
願っています。パパ、ママはいつも冴を応援して  
います。

## 北海道稚内保健所から

### ～在宅栄養士バンクのお知らせ～

北海道稚内保健所では、バンク登録者に市町村や保健所の栄養改善や運動普及などの事業に参加いただき地域で健康づくりを推進するため「在宅栄養士バンク登録事業」を行っています。

ご家庭におられる栄養士・管理栄養士の方々の登録を募集しております。

事業の詳細については、北海道稚内保健所子ども・健康推進課保健増進係（電話 0162-33-2990）までお問い合わせ下さい。

### ～栄養成分表示の店に登録しよう！活用しよう！～

◆栄養成分表示の店とは：家庭以外でとる食事にどれくらいの栄養成分があるかわかるように、メニューに栄養成分表示を行っているお店です。

◆飲食店の皆様へ：メニューの中から3品以上の表示だけで登録ができます。登録料は無料です。

◆住民の皆様へ：栄養成分表示の店に登録しているお店で栄養成分表示を活用して健康づくりを行いましょう。

◆問い合わせ先：北海道稚内保健所子ども・健康推進課健康増進係（電話 0162-33-2990）まで

## 消防番屋から歳末警戒

私が杓形消防団に入団したのは昭和二六年。その頃は今と違って春の鯨漁や冬の鱈漁など沖合漁業が盛んだったんで、木造の建物が多く、特に加工場ではけっこう火を使っていたから、火の始末の呼びかけなどを積極的に行っていた。

消防署がまだできあがっていないときは、今の不二商会有るところに杓形消防団詰所、消防番屋と言っていた建物があった。歳の暮れの一月二五日頃になると、消防団員が集まって歳末警戒。夕方に警察と一緒に番屋を出て火の始末の呼びかけ。加工場や鍛冶屋などや行き交う人たちのへの呼びかけ。しかし、年末になるとこの家でも餅つきがあったから、歳末警戒の見

利尻の語り (241)

## 出初めは

### 団の団結心

語り 金田幹男さん

まわりの途中で、いろんな家の餅つきを手伝ったこともあった。歳末警戒の見まわりだけでなく、また、いつ火事があっても団員がすぐ出動できるように模擬出動の訓練などもあった。消防番屋にはタンク車一台、ジープ一台、小型ポンプ車一台があった。夏は大丈夫だけど、冬になると組合の水産倉庫を借りて櫓に積んで預けてもらうんだ。消防番屋の除雪は毎日できないから、海に近いところにある水産倉庫だと海水を素早く使えたからだ。歳末警戒・見まわりだけでなく、こうした消火準備をしっかり整えておくことも大切な作業だった。

## 出初め式

消防団の歳末警戒の大晦日に除夜の鐘が鳴ってから北見富士神社に初詣。やっと家に

帰れるんだ。

年が明けて一月七日か八日には毎年消防団の出初め式があった。私が消防団に入った頃は出初め式で朝早くから梯子登りがあった。梯子登る人と梯子を薦で支える人たちが街をまわって歩くんだ。薦で梯子を支えるのは一二〜十三人ほど。梯子に丸く円を描くように上下に薦をかけた。梯子が動かないように足下をしつかりと固め、梯子に登った人が動きに合わせて「ヤー」と声を発すると、薦を持っている人たちも合わせて「ヤー」と声を出す。梯子に登っている人は消防団出初め式の花形だった。下で薦を持って梯子を支えている人たちは、もし、まんがいち梯子を登っている人が落ちてきたときに身体でしつかりと受け止めるんだと思っていた。

梯子登りは、水産業者や商店などを回った。終わるとご祝儀。それは分団の大事な経費だった。梯子登りが終わると消防団の出初め行進。梯子登り、行進は、消防団員の気

勢と士気を高め、消防団員の団結心をつくりだす意義のあるものだった。

語り 金田幹男さん 昭和三年四月二六日、仙法志マオヤニに生まれる。杓形字緑町在住。採訪 平成二五年一月一〇日



利尻町消防団出初め式 昭和38年(1963年)1月

前列右から高杉正義、田尻忠司、田鍋芳一、高杉清、柏原明、長谷川勝美、後列右から宮澤清吉、畠山徹良、市村正則、柳谷忠男、本間和二、林三男、難波勝、不破忠雄、工藤幸雄、田中豊造、金田幹男

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

## 平成25年 利尻町消防団出初式



分列行進 徒歩部隊

利尻町消防団の出初式は1月7日、沓形地区を会場に  
来賓33名を迎え、団員62名、少年消防クラブ員13名が  
参加し厳粛に挙行されました。

利尻町交流促進施設「どんと」で行われた式典では、  
来賓の皆様よりお祝いの言葉を頂き、また、長年消防団  
活動に尽力された多くの団員に表彰状が手渡されました。



分列行進 車両部隊



式典



表彰状伝達

## 利尻町少年消防クラブ新年防火の集い 小学校3～6年生のクラブ員20名が参加



利尻町少年消防クラブ新年防火の集いは1  
月14日、利尻町交流促進施設「どんと」で  
消防署と利尻町食生活改善協議会の共催によ  
り開催されました。

調理実習では、慣れない手つきながらも利  
尻町食生活改善協議会メンバーや、クラブ員  
保護者に教わりながら調理。手作り料理に舌  
鼓を打った後は、ビンゴゲームで盛り上がり、  
有意義なクラブ活動となりました。

## 独居老人世帯(70歳以上)の特別査察を実施します

2月上旬に消防署・利尻町社会福祉協議会合同により、ストーブ等  
の防火査察の他、健康面のチェック等を行いますので、ご協力をよろ  
しくお願い致します。



出動件数 火災0件 救急3件 (平成25年1月13日現在)

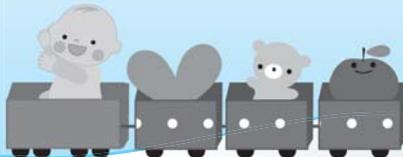


# ぴいぷる

(戸籍の動き) 2013.1.31現在

## はじめまして! ベイビー おめでとう ございます!

- 12月6日 日出町 安彦 <sup>みほな</sup>海花ちゃん(父:海明)
- 1月9日 富野 廣川 <sup>りょうと</sup>椋音くん(父:勲)
- 1月28日 (仙)本町 榎谷 <sup>かなな</sup>葉愛ちゃん(父:国利)



## はっぴい・うえでいんぐ おめでとう ございます!

- 12月3日 神居  三上 信悟 さん  
佐高 奈美 さん

## おくやみもうしあげます

- 12月13日 政治 高松 キヨさん (97歳)
- 1月4日 御崎 小竹 道信さん (100歳)
- 1月8日 種富町 熊谷 時治さん (79歳)
- 1月14日 神居 成田 廣治さん (81歳)
- 1月18日 政治 星田 盛さん (78歳)
- 1月31日 (仙)本町 峨家 満さん (75歳)

## 津波警報が変わります

平成25年3月7日より、新しい津波警報の運用を開始します。

津波警報は、津波による災害の発生が予想される時に発表する重要な情報です。津波警報を見聞きしたら、直ちに安全な場所へ避難をお願いします。

詳しくは、札幌管区気象台ホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>) をご覧ください。

### お問い合わせ先

稚内地方気象台防災業務課 (電話 0162-23-2679)



発行:利尻町役場 編集:総務課防災広報係 印刷:(株)国境

TEL 0163-84-2345 FAX 0163-84-3553

利尻町公式ホームページ <http://town.rishiri.jp/>

Eメール [bousaikouhou@town.rishiri.hokkaido.jp](mailto:bousaikouhou@town.rishiri.hokkaido.jp)

(広報リシリに関するご意見ご要望は上記E-mailアドレスまでお寄せください。)

【まちの人口】 2,320人 世帯数 1,164世帯 男 1,122人 女 1,198人 (平成25年1月末現在)

## ● ご厚情に感謝申し上げます ●

この度、次の方々から愛情銀行に金一封が預託されましたので、紙上を借りてお礼申し上げます。

- 杓形字富野 矢田秀喜様から、  
母 矢田誠子様 の香典返しを廃して
- 仙法志字政治 高松親彦様から、  
母 高松キヨ様 の香典返しを廃して
- 札幌市清田区 小竹日出夫様から、  
父 小竹道信様 の香典返しを廃して
- 杓形字種富町 熊谷 薫様から、  
夫 熊谷時治様 の香典返しを廃して
- 杓形字日出町 星田 瞳様から、  
夫 星田 盛様 の香典返しを廃して

【利尻町社会福祉協議会】

## ● よせられた善意 ●

【指定寄附】 ◆ 仙法志字政治 高松 親彦 様より  
一金 50,000円  
(特別養護老人ホーム備品購入資金)

◆ 札幌市 小竹 日出夫 様より  
一金 50,000円  
(「友愛」運営資金)

◆ 札幌市 小竹 日出夫 様より  
一金 100,000円  
(高齢者福祉関係資金)

◆ 杓形字日出町 星田 瞳 様より  
一金 100,000円  
(特別養護老人ホーム備品購入資金)

【一般寄附】 ◆ 利尻町杓形 利尻建設協会  
会長 惣万 徹 様より  
一金 100,000円

◆ 杓形字泉町 (株)惣万組  
代表取締役 惣万 徹 様より  
一金 100,000円

◆ 杓形字富士見町 (株)吉安組  
代表取締役 吉安 隆也 様より  
一金 100,000円

【一般寄附】 利尻島国保中央病院

◆ 仙法志字本町 峨家 壽美 様より  
一金 100,000円

ご厚志に対し厚くお礼申し上げます

